NPO 法人マリンネットワーク

2022 年度 総会資料（案）

日時 2022 年 5 月 21 日（土）14:30～14:50

会場 TKP ガーデンシティ札幌駅前

NPO法人 マリンネットワーク

2022 年度総会 次第

日時 2022 年 5 月 21 日（土）14:30～14:50

場所 TKP ガーデンシティ札幌駅前

- 1 開 会
- 2 総会定足数報告
- 3 議長選出
- 4 総会
 - 1) 総会開会宣言
 - 2) 議事録署名者選任
 - 3) 議案審議
 - 第 1 号議案 2021 年度事業報告について
 - 第 2 号議案 2021 年度収支決算報告並びに監査報告について
 - 第 3 号議案 2022 年度事業計画(案)について
 - 第 4 号議案 2022 年度収支予算(案)について
 - 第 5 号議案 役員の体制(案)について
 - 4) 総会閉会宣言
- 5 閉 会

第 1 号議案

2021 年度 事業報告

■NPO 法人マリネットワーク 2021 年度 総会・講演会

1. 2021 年度 NPO 法人マリネットワーク総会報告

日時：2021 年 5 月 29 日 14：30～14：50

開催場所：NPO 法人マリネットワーク

出席者数 3 名

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点および皆様の健康・安全面を考慮し、役員など 3 名のみで総会のみ開催しました。

正会員数総数 96 名（個人 71、法人 25）、出席者数 62 名（会場 3、個人:委任書 35、書面議決書 9、法人:委任書 7、書面議決書 8）となり、出席者が過半数以上に達しているため、本総会は成立しました。

片石理事長が議長に選出され 4 つの議案について審議をしたところ、原案通り異議なく可決されました。

2. 2021 年度 NPO 法人マリネットワーク講演会は、新型コロナウイルス感染拡大のため延期しました。

■漁村地域とそれ以外との交流促進事業

NPO 法人マリンネットワーク 2021年度 講演会←

一般社団法人寒地港湾空港技術研究センター CPC 交流セミナー←

←

【プログラム】←

←

日時：2021年11月13日（土） 14：00～16：30（開場13：30）←

（会場参加とオンライン参加の併用）←

会場：TKPガーデンシティ札幌駅前 アパホテル TKP 札幌駅前内←

2階 ホール2B（北海道札幌市中央区北2条西2-19 TKP札幌ビル）←

（参加費無料）←

←

■主催者挨拶←

■講演 14：05～15：35←

講演1 「水産基盤整備のEEZに関する施策」←

講師 浅川典敬 氏←

（株式会社センク21 執行役員，前水産庁漁港漁場整備部整備課長）←

←

講演2 「洋上風力発電の動向について」←

講師 遠藤仁彦 氏←

（国土交通省大臣官房技術参事官（港湾局担当））←

┆

■報告 15：40～16：30←

報告1 「小型漁船で操業する漁業者への防災情報の伝達について」←

講師 中村直樹 氏←

（北海道根室市 歯舞漁業協同組合 常務理事）←

┆

報告2 「屋根付岸壁利用効果及び組合の取り組み」←

講師 尾本英二 氏←

（北海道苫小牧市 苫小牧漁業協同組合 専務理事）←

※各講師からの報告は、マリンネットワーク HP にて公開しております。

■情報収集及び調査研究

以下の通り、一般社団法人全日本漁港建設協会様より、「漁港建設業の担い手確保対策に関する調査業務」を受注しました。（受注金額 561,000 円（内税））

業務内容

1. 建設業界における担い手確保対策全般について現状把握
国の取組み、業界の取組みなどの実態調査（既存資料の収集整理）
2. 業界における担い手確保の実態把握
 - 2-1 地域建設業界の担い手確保の実態と課題をヒアリング調査により把握する
 - ①群馬県建設業協会行動指針2020と人材確保育成の取組みについて
 - ②漁港建設業界が抱える課題要望について
 - 2-2 就職先の選択に関し、学生の視点についてのアンケート調査を行う
中央大学の学生（土木）を対象にアンケートを実施
3. 2. の実態把握から明らかになった課題の整理と解決策について
上記のヒアリング、アンケート調査から、漁港建設業の担い手確保に関する課題を整理するとともに、解決策を検討する。解決策の一つとして、漁港建設業の仕事、社会貢献、地方暮らしなどPRするためのイメージアップポスター・リーフレットの作成を検討する。

第2号議案

2021年度 NPO 法人に関わる収支決算書

会計期間：2021年4月1日～2022年3月31日

NPO 法人マリンネットワーク

単位：円

科 目	科 目	R3年度予算	R3年度決算	備考
1. 収入の部		965,007	1,298,012	
1. 会費収入		735,000	705,000	
	個人会員	255,000	225,000	正71人、賛22人(R3.3.31現在)
	法人会員	480,000	480,000	正46口、賛2口(R2.3.31現在)
2. 事業収入		210,000	561,000	
	漁村地域とそれ以外との交流促進事業	10,000	0	
	持続可能な漁村地域づくりに係る事業	10,000	0	
	漁村地域の担い手支援に係る事業	10,000	0	
	情報収集及び調査研究	180,000	561,000	全漁建担い手調査
	その他	0	0	
3. 預貯金利子		7	12	
4. 寄付金等収		10,000	0	
5. 補助金等収		10,000	0	
6. 雑収入			32,000	
2. 支出の部		644,000	715,399	
1. 事業費		410,000	394,868	
	①漁村地域とそれ以外との交流促進事業	100,000	353,848	11月13日講演会にかかわる旅費112,346円、会議費201,172円、支払手数料40,330円
	②持続可能な漁村地域づくりに係る事業	100,000	0	
	③漁村地域の担い手支援に係る事業	10,000	0	
	④情報収集及び調査研究	100,000	41,020	担い手調査出張旅費
	⑤その他	100,000	0	
2. 一般管理費		234,000	320,531	
	給料手当	10,000	0	
	消耗品	50,000	27,933	
	通信費	20,000	52,350	
	外注費	20,000	0	
	新聞図書費	70,000	69,324	
	会議費	10,000	37,620	
	交際費	0	0	
	旅費交通費	50,000	127,894	
	租税公課	2,000	0	
	支払手数料	2,000	0	
	その他	0	5,410	荷造運賃
当期収支差額		321,007	582,613	
前期繰越金		1,775,956	1,775,956	
当期資産合計		2,096,959	2,358,569	

監查報告

第3号議案

2022年度事業計画（案）

■漁村地域とそれ以外との交流促進事業

(1) 2022年度NPO法人マリンネットワーク総会・講演会

日時：2022年5月21日（土）TKPガーデンシティ札幌駅前

（アパホテルTKP札幌駅前内）ホール2B

総会：14:30～14:50

講演会：15:00～16:30(オンライン併用)

講師：北海道開発局港湾空港部港湾計画課長 早川哲也氏

演題：「釧路港のブルーカーボンの単位面積あたりのCO2貯留効果は森林の2倍以上」

■持続可能な漁村地域づくりに関する事業

- ・消費者と生産者の交流など、地域と協働で実施
- ・会員の活動や技術紹介

■漁村地域の担い手支援に係る事業

- ・マリンナレッジサークル(漁村勉強会)開催 漁村で開催(漁業者、研究者、民間企業、行政等の多様な人たちが集まり、地域の課題や様々な対策等についての意見交換)

■情報収集及び調査研究

(1) 北海道マリンビジョン21促進期成会 総会・講演会資料作成

(2) 「漁港建設業の担い手確保対策に関する調査業務」(一般社団法人全日本漁港建設協会)

■その他

NPO法人マリンネットワーク10周年記念事業(案)

- ・記念品配布
- ・現地視察会

第4号議案

2022年度 NPO法人活動に係わる収支予算計画書(案)

会計期間：2022年4月1日～2023年3月31日

NPO法人マリンネットワーク

単位：円

科目	科目	R3年度決算	R4年度予算	備考
1. 収入の部		1,298,012	1,465,012	
1. 会費収入		705,000	735,000	
	個人会員	225,000	255,000	正71人、賛22人(R3.3.31現在)
	法人会員	480,000	480,000	正46口、賛2口(R2.3.31現在)
2. 事業収入		561,000	710,000	
	漁村地域とそれ以外との交流促進事業	0	10,000	ナレヅジサークル参加費
	持続可能な漁村地域づくりに係る事業	0	10,000	
	漁村地域の担い手支援に係る事業	0	10,000	
	情報収集及び調査研究	561,000	680,000	MV期成会報告書、担い手不足に関する研究
	その他	0	0	
3. 預貯金利息		12	12	
4. 寄付金等収		0	10,000	
5. 補助金等収		0	10,000	
6. 雑収入		32,000		
2. 支出の部		715,399	1,952,000	
1. 事業費		394,868	1,560,000	
	①漁村地域とそれ以外との交流促進事業	353,848	250,000	マリナレ、講演会
	②持続可能な漁村地域づくりに係る事業	0	100,000	
	③漁村地域の担い手支援に係る事業	0	10,000	
	④情報収集及び調査研究	41,020	200,000	MV期成会報告書、担い手不足に関する研究
	⑤その他	0	1,000,000	総会、10周年記念事業
2. 一般管理費		320,531	392,000	
	給料手当	0	10,000	
	消耗品	27,933	30,000	
	通信費	52,350	50,000	
	外注費	0	20,000	
	新聞図書費	69,324	70,000	
	会議費	37,620	50,000	
	交際費	0	0	
	旅費交通費	127,894	120,000	
	租税公課	0	2,000	
	支払手数料	0	40,000	
	その他	5,410	0	
当期収支差額		582,613	-486,988	
前期繰越金		1,775,956	2,358,569	
当期資産合計		2,358,569	1,871,581	

第5号議案

役員体制(案)について

1. 提案理由

定款第14条及び23条に基づき、役員任期満了にあたり、理事8名、監事2名が再任し、役員体制を以下の通り提案します。

2. 提案内容

任期：令和4年4月1日～平成6年3月31日

理事長 片石温美

副理事長 渡部靖憲、高谷大喜

理事 遠藤仁彦、折谷久美子、藤井賢彦、近藤将基、笹島隆彦

監事 高須賀茂之、小室裕一